

平成18年度近畿環境パートナーシップオフィス  
運營業務報告書

2007年3月31日

きんき環境館（近畿環境パートナーシップオフィス）

## <目 次>

1	平成 18 年度事業方針	2
2	業務実施の仕組み	2
3	平成 18 年度事業報告	
	( 1 ) 維持管理業務	3
	( 2 ) 環境情報の受発信業務	3
	( 3 ) 意見交換の場づくり業務	5
	( 4 ) 環境パートナーシップ担い手充実業務	5
	( 5 ) 館内事業業務	6
	( 6 ) 協働事業業務	7
	( 7 ) 運営委員会	8
	( 8 ) その他業務	8

## <平成 18 年度近畿環境パートナーシップオフィス運營業務報告書>

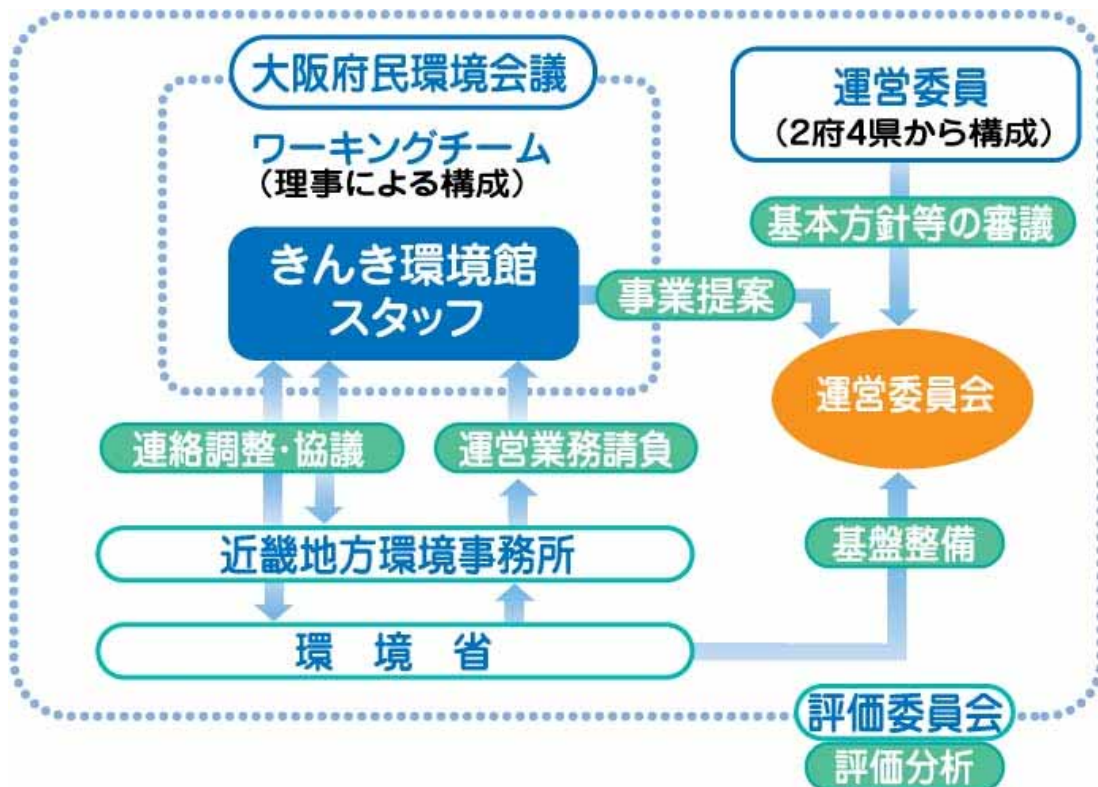
### 1 平成 18 年度事業方針

平成 18 年度では、実施事業が一巡した結果を分析・反映したうえで、改めて近畿環境パートナーシップオフィス（以下「きんき環境館」という）としての役割を再認識し、近畿 2 府 4 県を対象とした環境省の環境パートナーシップ促進拠点としてのアイデンティティの確立ときんき環境館としてのパートナーシップのプロセス・あり方を深めることを目指します。昨年度までで蓄積されたネットワークや情報を活用し、環境パートナーシップ促進による広域的な環境保全活動活性化、政策形成へのうねりづくりを視野に入れた事業を実施します。

### 2 業務実施の仕組み

平成 16 年度に発足した仕組みをもとに引続き業務を実施しました。

図 1：業務実施の仕組み



### 3 平成 18 年度事業報告

#### (1) 維持管理業務

##### 業務の目的：

施設の適切な維持管理による業務の円滑化、来館者等への対応の充実などによる環境パートナーシップの促進を図りました。館内事業として、主催行事の開催、館内資料の運用、フリースペースの提供等を実施しました。

##### ア) 開館日時

「平成 18 年度近畿環境パートナーシップオフィス運営業務仕様書」に基づき、原則として火曜日～土曜日(日・月曜日および祝日、夏期、年末年始以外)の 10:00～19:00 を開館時間として設定、館内の備品も活用しながら施設の運営をしました(表 1)。なお、当施設主催行事等の都合により、一部の日程で全日もしくは時間限定で休館日の開館、開館日の休館を行いました。

##### イ) 職員の配置

平成 17 年度に引続き、職員を 3 名配置し、維持管理業務をはじめとした業務を実施しました。

また、(特活)大阪府民環境会議理事で構成するきんき環境館ワーキングチームの業務サポートも継続しました。

##### ウ) 今後の方向性

上記のような結果を踏まえ、平成 19 年度事業では以下のような取組みが考えられます。

現在の利用状況について、来館者へのアンケートを実施し、現在の開館日時などの館内サービスについて検討することが考えられます。

今年度も断片的な実施となった、近畿地方環境事務所との事業進捗状況の確認を定期的に行っていくことが考えられます。

#### (2) 環境情報の受発信業務

##### 業務の目的：

環境情報を介した環境パートナーシップの促進を図るため、情報を受発信するための団体等の情報ネットワークを充実させ、近畿圏での

環境情報の集積地としての機能を充実させます。また、きんき環境館として扱う情報内容と取扱いの確立、得た情報の精査力を高めます。

#### ア) 環境情報の収集

基本情報は、設定した目標の値をおおむね達成しました。収集に当たっては、近畿地域を中心に、EPO 連絡会議などで関東地域でもヒアリング等の情報収集を行いました。これらの取組みを通じて得た情報で、メールマガジンへの登録や、館内資料の充実も図りました。パートナーシップ事例や環境関連資料の収集、地域環境力データベースについては、調査・収集の効率化が課題となりました。それぞれの収集状況は別表のとおりです（表 2～5）。

#### イ) 情報の加工・管理

平成 17 年度から整理をしていたフォーマットにデータを加えていくことで整理しました。基本情報を主催行事の発送先やメールマガジンの配信先として活用するなどしました。また、館内書籍情報やパートナーシップ団体リストを WEB 上に公開しました。

#### ウ) 情報の発信

平成 17 年度に基盤整備をした発信ツールを使っての発信を行いました。それぞれの結果は以下のとおりです。

ホームページ...表 6 参照

メールマガジン...表 7 参照

情報誌...9 月（第 3 号）および 3 月（第 4 号）発行、各 3,000 部。配布先は、きんき環境館主催行事、環境拠点施設、近畿地域の自治体環境部署など

主催事業の実施や、行事への参加など

#### エ) 今後の方向性

上記のような結果を踏まえ、平成 19 年度事業では以下のような取組みが考えられます。

情報の収集について、把握する情報別に明確な方針と目標を立て、適切な進行管理をしながら収集することが考えられます。個人的に把握している情報を有形化し、全体で共有することが考えられます。

これまでの情報発信ツールを発展させながら、新たな発信方法を模索していくことが考えられます。

### (3) 意見交換の場づくり業務

#### 業務の目的：

各地域が抱える共通課題をテーマに地域で各主体を交えて意見交換の場を持つことで、地域での環境パートナーシップおよび政策形成の促進を目指します。また、環境省 - きんき環境館・近畿地方環境事務所 - 地域の政策形成のパイプを構築することを狙います。

#### ア) 地域でのパートナーシップの促進のためのフォーラム等の実施

各府県で合計6回、別表のとおり開催しました(表8)。開催に当たっては、地域の団体と協働して開催しましたが、きんき環境館の関わり方については、多様な結果となりました(表9)。

#### イ) 環境省の重点施策等に関する意見交換会の実施

近畿地方環境事務所を介して環境省本省と調整し、合計3回開催しました。いずれもきんき環境館、もしくは近畿地方環境事務所会議室で開催しました。開催結果は以下のとおりです(表10)。

#### ウ) 今後の方向性

上記のような結果を踏まえ、平成19年度事業では以下のような取組みが考えられます。

平成18年度までの普及啓発を主体としたフォーラムの開催から、パートナーシップによる具体的な課題解決を目的とした意見交換の場づくりにシフトしていくことが考えられます。

上記意見交換の場では、これまでフォーラムの開催に協力してきた団体や、パートナーシップ団体などとも協力して開催することが考えられます。

環境省の重点施策等に関する意見交換会では、出された意見を政策に反映していく取組みを行っていくことが考えられます。

### (4) 環境パートナーシップ担い手充実業務

#### 業務の目的：

環境パートナーシップの担い手としての自治体職員に注目し、担い手となるための内容を伝え、各自治体での実施を促します。受講生は一定程度、環境パートナーシップの核となる人物として環境部所内や事業でのキーマンとなっていくことを目指します。

#### ア) 環境ゼミナールの開催

合計 4 回開催し、2 回をきんき環境館で開催し、残りの 2 回を地域開催としました。地域開催にあたっては、開催地域の府県と協力して開催しました。開催結果は別表のとおりです(表 11、表 12)。

#### イ) 今後の方向性

上記のような結果を踏まえ、平成 19 年度事業では以下のような取組みが考えられます。

自治体環境部署職員に対しての講座は継続して行い、その際に基本的な内容の講座と発展的な内容の講座をどのように組み合わせ実施していくことが考えられます。

カバー率を優先して、まだ開催していない府県での開催が考えられます。

自治体のスケジュールに合わせ、なるべく上半期(～9月)に開催することが望ましいと考えられます。

企業や NGO/NPO 対象の講座も検討しますが、その他事業での実施が望ましいと考えられます。

### (5) 館内事業業務

近畿 2 府 4 県の環境パートナーシップ促進拠点としての施設として、環境パートナーシップに関する情報や集いの拠点としての施設整備を行い、拠点としてのアイデンティティを確立します。

#### ア) きんき環境館主催行事

きんき環境館の主催行事として、別表のとおり開催し、積極的に館内利用を行いました(表 13)。

#### イ) パートナーシップ団体主催行事

パートナーシップ団体(以下、「PS 団体」という)の主催行事を含む館内利用については、PS 団体制度の改善もあり、利用が向上しました。PS 団体主催行事でのスペース利用状況と、行事による来館者は別表のとおりです(表 14、表 15)。

#### ウ) 今後の方向性

上記のような結果を踏まえ、平成 19 年度事業では以下のような取組みが考えられます。

主催行事の開催については、地域への展開も考慮してバランス

を取って実施することが考えられます。近畿 2 府 4 県に一度に働きかける必要のある取組みなどは、積極的に開催していくことが考えられます。

利用するターゲットを明確にし、利用しやすい環境整備が求められます。

PS 団体など、団体の利用を促進しつつ、大学関係者など新たな利用者の発掘をしていくことが考えられます。

## (6) 協働事業業務

きんき環境館をプラットフォームとした、試行的な協働事業の実施により、環境パートナーシップに基づいた協働事業のうねりづくり、結果としての政策実現を目指します。パートナーシップ団体制度の充実に加え、きんき環境館として参画していく機会のあるものについては、積極的に参画します。

### ア) パートナーシップ団体及び環境拠点施設等との協働事業

PS 団体と協働事業をするにあたり、別添のとおり、PS 団体制度を改善し、説明会を開催して PS 団体の募集・登録を行いました(表 16)。当初、10 程度を予定していましたが、数多くの団体が登録することになりました。そのうえで、これらの団体とともに別表のとおり実施しました(表 17)。

### イ) パートナーシップ団体の集い

別紙のとおり、合計 2 回開催しました。また、開催に合わせ、PS 団体限定セミナーも開催しました(表 18)。

### ウ) 今後の方向性

上記のような結果を踏まえ、平成 19 年度事業では以下のような取組みが考えられます。

PS 団体制度を更に改善し、重点的に取組む団体と、情報提供、広報協力をする団体などに分け、それぞれ明確な方針を持って取組むことが考えられます。

取組みで得たノウハウをきんき環境館で取りまとめることが考えられます。

相談・コーディネートに関する一連の業務を充実させ、きんき環境館のネットワークを活かしてコーディネートしつつノウハウを蓄積し、実績をあげていくことが考えられます。

## (7) 運営委員会

### 業務の目的：

きんき環境館の取組みが円滑かつ地域のニーズに沿った取組みにするため、地域の意見を吸収し、事業に反映することを目的として実施します。

### ア) 運営委員の構成

平成 18 年度に入り、交代した委員も含めて、近畿 2 府 4 県より 8 名、近畿地方環境事務所、近畿地方環境事務所・請負団体側より 3 名の合計 11 名で構成しました(表 19)。

### イ) 平成 18 年度運営委員会の開催

合計 4 回、別紙の日程・内容のとおり、開催しました(表 20)。

### ウ) 今後の方向性

上記のような結果を踏まえ、平成 19 年度事業では以下のような取組みが考えられます。

運営委員会に至るまでの業務の進行管理を適切に行い、運営委員会で十分な議論をできるようにすることが考えられます。

運営委員会の役割を改めて振り返り、議論する内容を明確にすることが考えられます。

開催回数など、効率のよい運営を検討することが考えられます。運営委員には引き続き地域の窓口として、地域での取組みに協力いただくことが望ましいと考えられます。

## (8) その他業務

### 広報・後援業務

#### ア) 広報業務

環境情報受発信事業や地域の行事への参加等で、近畿 2 府 4 県の市民・NGO/NPO、事業者、行政等にきんき環境館の紹介や事業案内等を実施しました(表 21)。また、メディアにも働きかけ、新聞やテレビ放送などで、きんき環境館の取組みが複数回取り上げられました(表 22、図 2~11)。

#### イ) 後援業務

きんき環境館へ後援名義申請があったものについて、必要書類を受領後、名義使用を許可しました(表 23)。

『「国連持続可能な開発のための教育の10年」促進事業』への参画  
近畿地方環境事務所と協力し、上記事業を企画、運営しました。  
取組み内容は別表のとおりです（表24）。

『近畿地域における企業の社会的責任（CSR）に基づく環境パートナーシップ活動調査』への参画

近畿地方環境事務所と、上記事業を受託した（特活）大阪府民環境会議に協力し、事業に参画しました。取組み内容は以下のとおりです（表25）。

ウ）近畿地方環境事務所との連携事業

近畿地方環境事務所の行事への参画・協力を行いました（表26）。

**【資料編】**

## <目 次>

( 1 ) 維持管理業務	12
( 2 ) 環境情報の受発信業務	12
( 3 ) 意見交換の場づくり業務	18
( 4 ) 環境パートナーシップ担い手充実業務	20
( 5 ) 館内事業業務	21
( 6 ) 協働事業業務	23
( 7 ) 運営委員会	26
( 8 ) その他業務	27

(1) 維持管理業務

表1: 館内備品および利用状況リスト

種類	数	利用	備考
テーブル(間伐材)	3台	—	
テーブル(スタッキング)	10台	—	
テーブル(受付用)	1台	—	現在は、製本機等のテーブルとして利用
イス(キャスター付き)	24脚	—	
イス(スタッキング)	10脚	—	
環境BOX	2ヶ所	—	
環境BOX用パネル	72枚	—	
パンフレットスタンド	5台	—	
液晶大型プロジェクションテレビ	1台	—	
デスクトップパソコン	1台	—	
複合機	1台	55	コピー機として一般利用も
印刷機	1台	7	
大型プリンター	1台	36	
製本機	1台	0	
紙折り機	1台	—	
帳合機	1台	—	
<p>主に、きんき環境館のフリースペースなどで来館者が利用できる備品を記載しています  「利用」は、利用に実費のかかる備品について、2006年度に来館者が利用したおよその回数  複合機、印刷機、大型プリンターの利用状況は 3/31 現在</p>			

(2) 環境情報の受発信業務

表2: 団体等連絡先データ

内容	2005年度 未現在	目標値	2006年度 未現在
基礎情報収集(連絡先の把握)行政	-	環境部署	365
基礎情報収集(連絡先の把握)NGO/NPO	-	約800	775
基礎情報収集(連絡先の把握)企業	-	約400	440
基礎情報収集(連絡先の把握)教育関係	82	-	82
基礎情報収集(連絡先の把握)教員	25	-	41
基礎情報収集(連絡先の把握)拠点施設	69	-	88
PS事例調査	-	120	-
地域環境力	170	-	187
メルマガ登録	1,828	-	2,255

表 3 : 主な環境活動情報・環境パートナーシップ事例ヒアリング先

No.	日時	ヒアリング先	内容
1.	7月18日(火)	滋賀県地球温暖化防止活動推進センター	滋賀県内の環境パートナーシップ事例についてヒアリング
2.	7月18日(火)	長浜市	長浜市、長浜市周辺の環境団体についてヒアリング
3.	7月24日(月)	わかやま NPO センター	和歌山県内の NGO/NPO についてヒアリング
4.	7月25日(火)	(財) ひょうご環境創造協会	フォーラム打合せを兼ね、兵庫県内の環境活動の状況についてヒアリング
5.	9月7日(木)	琵琶湖・水鳥湿地センター	情報誌第3号の取材を兼ねて、センターの取組みをヒアリング
6.	9月8日(金)	洞川エコミュージアムセンター	情報誌第3号の取材とイベントの参加を兼ねて、センターの取組みをヒアリング
7.	9月13日(水)	(特活)奈良県民環境ネットワーク	情報誌第3号の取材を兼ねて、奈良県内の環境保全活動についてヒアリング
8.	9月13日(水)	城陽環境パートナーシップ会議	情報誌第3号の取材を兼ねて、京都府南部地域の活動についてヒアリング
9.	9月15日(金)	EPO/GEIC	EPO 連絡会議にて、EPO/GEIC および地方 EPO との情報交換
10.	10月16日(月)	EPO/GEIC	政策提言セミナー( EPO/GEIC スタッフ限定 ) にて、各地の政策提言状況について意見交換
11.	11月18日(土)	淀川水系の水質を調べる会	団体の取組みについてヒアリング
12.	12月8日(金)	(社福)大阪ボランティア協会	CSR に関わる NGO/NPO の活動についてヒアリング
13.	2月9日(金)	(株)神戸製鋼所 灘浜サイエンススクエア	情報誌第4号の取材を兼ねて、施設の取組みをヒアリング
14.	2月19日(月)	(特活)こども環境活動支援協会	情報誌第4号の取材を兼ねて、西宮市内の環境活動についてヒアリング
15.	2月20日(火)	積水ハウス(株)	情報誌第4号の取材を兼ねて、取組みについてヒアリング
16.	3月7日(水)	(株)新江州	情報誌第4号の取材を兼ねて、取組みについてヒアリング

表 4 : 地域環境力データベース

時期	件数
公開時(6/2)	170
3/31 現在	187
増加数	17
前年度比(%)	110.0

表5：館内資料数

## (1) 書籍類

カテゴリー	点数
<b>【1．環境省報告書類】</b>	
A 環境政策	166
B 地球環境	33
C 環境問題	99
D 廃棄物・リサイクル	33
E 自然環境	79
計	410
構成率(%)	39.8
<b>【2．近畿地域自治体関連】</b>	
大阪	81
滋賀	53
兵庫	75
京都	37
奈良	53
和歌山	17
他都道府県	18
計	334
構成率(%)	32.4
<b>【3．環境関連書籍類】</b>	
A 環境アセスメント・社会経済のグリーン化	20
B 地球温暖化の防止・地球環境問題への対応(持続可能な開発)	16
C 空気・水・土の保全・化学物質対策	2
D 持続可能な循環型社会の構築	12
E 自然環境の保全	26
F その他	19
G NGO/NPO・環境パートナーシップ	27
H 統計・年表・辞典・白書	29
計	151
構成率(%)	14.6
<b>【4．未分類書籍】</b>	
財団法人発行	41
特定非営利活動法人発行	30
企業発行	19
行政発行	39
拠点施設発行	7
計	136
構成率(%)	13.2
1～4合計	1031
構成率	100.0

(2) チラシ・パンフレット類

【 1 . チラシ】	
イベント関係	450
助成金、募集関係	43
計	493
【 2 . パンフレット】	
NGO/NPO	56
企業	4
公益法人	16
施設・大学関係	47
計	123
【 3 . 機関誌】	
機関誌	104
計	104
1～3 合計	720

表6：ホームページ ページビュー回数

	2006年度(～2月)												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ページビュー合計	9509	11018	11660	12204	11004	9951	11794	9365	13006	12795	11369	11233	134908
1日平均	317.0	355.4	388.7	393.7	360.0	331.7	380.5	312.2	419.5	412.7	406.0	362.4	341.5

2004年3月には、2004年2月28日(ホームページ公開日)を含んでいます

ページビュー：ホームページを訪れた人が閲覧可能なウェブページへのアクセスする度にカウントされます

例えば、トップページと更新履歴の2ページを見た場合、ページビューは2となります

表7：メールマガジンへの投稿・配信数

号	名称	配信日	配信数	掲載記事数			投稿数 (掲載数)	備考
				環境館	事務所	外部		
5	2006年4月臨時号	2006年4月8日	1828	2	5	9	6(4)	
6	2006年4月号	2006年4月25日	1807	3	5	11	9(8)	
7	2006年5月臨時号	2006年5月12日	1816	2	5	6	7(6)	
8	2006年5月号	2006年5月23日	1995	1	6	12	9(8)	
9	2006年6月臨時号	2006年6月3日	1989	3	5	0	-	外部の記事を掲載せず
10	2006年6月臨時第2号	2006年6月11日	2032	2	7	14	12(10)	
11	2006年6月号	2006年6月27日	2041	2	6	9	5(5)	
12	2006年7月前半号	2006年7月11日	2081	2	6	15	14(9)	
13	2006年7月後半号	2006年7月25日	2092	5	6	13	13(10)	
14	2006年8月臨時号	2006年8月1日	2089	2	3	0	-	外部の記事を掲載せず
15	2006年8月前半号	2006年8月8日	2093	4	6	18	17(15)	
16	2006年8月後半号	2006年8月22日	2093	4	5	13	12(11)	
17	2006年9月前半号	2006年9月12日	2115	3	8	15	16(14)	
18	2006年9月後半号	2006年9月26日	2122	3	5	18	16(18)	
19	2006年10月前半号	2006年10月10日	2139	4	8	15	19(14)	
20	2006年10月後半号	2006年10月24日	2140	4	8	17	16(15)	
21	2006年11月臨時号	2006年11月7日	2138	5	5	12	16(7)	
22	2006年11月前半号	2006年11月14日	2137	3	5	13	8(12)	
23	2006年11月後半号	2006年11月28日	2174	1	8	14	12(10)	
24	2006年12月前半号	2006年12月12日	2182	4	6	10	6(6)	
25	2006年12月後半号	2006年12月26日	2190	7	4	10	12(9)	
26	2007年1月前半号	2007年1月9日	2207	4	7	9	4(6)	
27	2007年1月後半号	2007年1月23日	2215	6	5	9	18(9)	
28	2007年2月臨時号	2007年2月1日	2222	6	5	14	19(13)	
29	2007年2月前半号	2007年2月13日	2222	6	6	11	4(10)	
30	2007年2月後半号	2007年2月27日	2255	4	7	13	18(13)	
31	2007年3月前半号	2007年3月13日	2258	4	5	13	7(8)	
32	2007年3月後半号	2007年3月27日	2254	2	2	11	6(7)	

掲載記事数には、再掲を含みます

きんき環境館、事務所の記事数については、「環境パートナーシップの現場から」の記事も含んでいます

きんき環境館の記事数については、「きんき環境館パートナーシップ団体のイベント」の記事も含んでいます

投稿数（掲載数）では、どちらも再掲は重複カウントしていません（複数回のメールによる投稿はカウントしています）

また、掲載のタイミングなどにより、投稿数よりも掲載数のほうが多くなっている場合があります

投稿数としてカウントしているのは、原則として、以下のものです

メールによる外部からの依頼（投稿）

助成金情報や募集情報などのチラシによる外部からの情報提供

来館者との対応や電話対応において、掲載依頼を受けた場合

(3) 意見交換の場づくり業務

表8: フォーラム開催の内容、結果

日時	開催地	内容		参加
6/30	大阪	【タイトル】	きんき環境館パートナーシップフォーラム 2006 in 大阪	51
		【概要】	パートナーシップとネットワークによる地域の環境保全	
		【備考】	きんき環境館で開催	
12/3	滋賀	【タイトル】	きんき環境館パートナーシップフォーラム 2006 in 滋賀	50
		【概要】	地域でのパートナーシップによる地球温暖化防止の事例紹介	
		【備考】	滋賀県、滋賀県地球温暖化防止活動推進センターと共同開催	
2/4	和歌山	【タイトル】	わかやま環境フォーラム 2007	255
		【概要】	地球温暖化をテーマにした環境フェスティバル	
		【備考】	主催和歌山県地球温暖化防止活動推進センターに協賛	
2/24 ・25	奈良	【タイトル】	きんき環境館パートナーシップフォーラム 2006 in 奈良 & なら環境パートナーシップ交流大会	71
		【概要】	里山保全、環境教育などをテーマにしたフォーラム	
		【備考】	(特活) 奈良県民環境ネットワーク、(特活) 奈良ネイチャーネットと共同開催	
2/26	京都	【タイトル】	丹後ミーティング	34
		【概要】	環境をテーマとしたNPOの活動紹介と行政担当者との意見交換	
		【備考】	京都府丹後NPOパートナーシップセンター運営協議会と共同開催	
3/16	兵庫	【タイトル】	環境活動のためのNPOと大学との協働・連携セミナー	60
		【概要】	NPOと大学の協働のあり方に関する講演、事例発表	
		【備考】	(財)ひょうご環境創造協会と共同開催	

表9：フォーラムでの業務分担

府県	主体	主な取組み
大阪	きんき環境館	環境館単独開催
滋賀	滋賀県（学習支援センター）	県民学習の集いの場の設定、集いのリーフレットでの行事情報掲載、県内に案内発送（フォーラムチラシも同封）
	滋賀県地球温暖化防止活動推進センター	当日運営、講師調整（県内）広報（県内メイン）、第2部（映画上映）運営
	きんき環境館	当日運営、講師調整（県外）（県内を含む2府4県）予算の執行（第1部）
和歌山	（特活）わかやま環境ネットワーク	企画立案、会場手配、当日の運営、予算の執行など、運営業務全般
	きんき環境館	講師紹介、広報、企画内容の確認、協賛
奈良	（特活）奈良県民環境ネットワーク、（特活）ならネイチャーネット	企画立案、講師調整（県内）、会場手配、奈良県内広報、当日運営（展示、24日里山シンポ、25日交流会）予算の執行など
	きんき環境館	企画立案、講師調整（県外）、奈良県外広報、当日運営（25日環境教育フォーラム、25日講演）
京都	丹後NPOパートナーシップセンター運営協議会	企画立案、講師調整（環境省以外）、会場手配、丹後地域広報、当日運営全般（プログラムでの講師含む）
	京都府丹後広域振興局	丹後NPOパートナーシップセンター運営協議会と協力しての運営業務
	きんき環境館	企画提案、講師調整（環境省）、当日運営（プログラムでの講師含む）、予算の執行
兵庫	（財）ひょうご環境創造協会	企画立案、講師調整、会場手配、兵庫県内広報、当日運営全般、予算の執行
	きんき環境館	企画検討、兵庫県外広報、当日運営

表 10：環境省の政策に関わる意見交換会開催の内容、結果

日時	開催地	内容	参加
8/8	大阪	「国連持続可能な開発のための教育の10年」促進事業説明会 in 近畿	18
		【概要】 当該事業の説明会	
11/20	大阪	政策提言に向けたスキルアップセミナー	10
		【概要】 政策に反映できる政策提言をするためのスキルアップセミナー	
1/17	大阪	環境省重点施策ブリーフィング	69
		【概要】 次年度の重点施策の説明会	

(4) 環境パートナーシップ担い手充実業務

表 11：環境ゼミナール開催の内容

回数	地域	日時	タイトル(内容)	参加
1	大阪	7/28	2007年度問題、地球温暖化	10
2	京都	11/14	地域のパートナーシップとネットワークでの環境保全	11
3	和歌山	11/30	環境マネジメントシステムの自治体での導入について	20
4	大阪	3/23	バックキャストिंगの手法と考え方	13

表 12：平成 18 年度環境ゼミナールへの自治体からの参加者数

府県	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回
大阪	3	2	1	8
京都	3	6	1	2
滋賀	1	3	0	0
奈良	1	0	0	1
兵庫	2	0	1	0
和歌山	0	0	17	1
他	0	0	0	1
参加合計	10	11	20	13

( 5 ) 館内事業業務

表 13：きんき環境館主催行事

日時	事業	主な内容	来場
5/17・18	協働事業	きんき環境館パートナーシップ団体説明会	45
7/28	担い手充実	第 1 回環境ゼミナール	13
8/8	意見交換	「国連持続可能な開発のための教育の 10 年」促進事業説明会 in 大阪	20
9/20～30	展示	もったいない展 in きんき環境館	205
10/3～13	展示・講演	きんき環境館・秋の展示会、近畿地方環境事務所 1 周年行事	138
10/13	協働事業	PS 団体限定セミナー、PS 団体の集い	17
11/20	意見交換	政策提言に向けたスキルアップセミナー	13
3/20	協働事業	PS 団体限定セミナー、PS 団体の集い	10
3/22～29	展示	きんき環境館・春の展示会	22
3/23	担い手充実	第 4 回環境ゼミナール	13
計			496

表 14 : きんき環境館のスペースを利用したパートナーシップ団体主催行事

日時	PS 団体	内容	参加
6/22	NACS-J 自然観察指導員大阪連絡会	地域からはじめる自然保護(きんき環境館でのセミナー開催)	3
8/26	(特活)地球環境と大気汚染を考える全国市民会議	第2回循環資源問題研究会(きんき環境館でのセミナー開催)	25
10/3~13	おおさか自転車マップづくりの会、大阪府ネイチャーゲーム協会、(特活)グリーンコンシューマー大阪ネットワーク、(財)公害地域再生センター、生活協同組合コープ自然派ピュア大阪、(特活)地球環境と大気汚染を考える全国市民会議、(特活)地域リサイクル推進機構、(特活)ノウハウ会、櫻守の会、(特活)奈良県民環境ネットワーク、(特活)総合教育研究所	きんき環境館秋の展示会(きんき環境館主催展示)	108
11/1~11	森と水の源流館	森と水の源流館 写真展(きんき環境館での展示)	61
1/20	なにわ環境学習リーダー会	みんなで考えよう!食の安全(きんき環境館でのセミナー開催)	21
1/27	(特活)地球環境と大気汚染を考える全国市民会議	第4回循環資源問題研究会(きんき環境館でのセミナー開催)	27
2/6~15	(株)チクマ	「服育」展示(きんき環境館での展示)	62
3/22~29	Rびんプロジェクト、大阪府ネイチャーゲーム協会、(特活)里山倶楽部、(特活)リサイクル活動機構かどま、(特活)豊中市民環境会議アジェンダ 21、しれとこの森・トラスト関西、(特活)奈良県民環境ネットワーク、(社)大阪自然環境保全協会、(財)公害地域再生センター、(特活)地域リサイクル推進機構、NACS-J 自然観察指導員大阪連絡会、(特活)総合教育研究所、(特活)奈良ストップ温暖化の会	きんき環境館春の展示会(きんき環境館主催展示)	66

表 15 : パートナーシップ団体などによるスペース利用

	全体	主催行事 (参考)	スペース 利用
4月	105	0	58
5月	125	45	35
6月	130	0	53
7月	123	13	77
8月	134	20	55
9月	296	205	48
10月	219	155	63
11月	174	13	90
12月	160	0	103
1月	194	0	98
2月	192	0	123
3月	231	45	92
合計	2083	496	895
全体に対する割合(%)	-	23.8	43.0

## (6) 協働事業業務

表 16 : 2006 年度パートナーシップ団体制度の登録団体およびメニュー実施状況

	地域	団体名	メニュー	環境 BOX	登録
1	大阪	Rびんプロジェクト	3		継続
2	大阪	インクルージョンプログラムラボラトリ	2	なし	新規
3	大阪	エコ・リーグ関西事務局	2	なし	継続
4	大阪	エコロジーネットワーク OSAKA	2		新規
5	大阪	(特活)大阪・水かいどう 808	1	なし	継続
6	大阪	(特活)大阪環境カウンセラー協会	3		継続
7	大阪	(社)大阪自然環境保全協会	1		継続
8	大阪	(特活)大阪自然史センター	1		新規
9	大阪	おおさか自転車マップづくりの会	3		新規
10	大阪	大阪府政モニター経験者協議会 (OFMCO)	2		継続
11	大阪	大阪府ネイチャーゲーム協会	3	なし	継続
12	大阪	家庭の環境管理・監査人協会	1or3		継続
13	大阪	(特活)環境技術支援センター	2		新規
14	大阪	(特活)グリーンコンシューマー大阪ネットワーク	3		継続
15	大阪	(財)公害地域再生センター(あおぞら財団)	2		継続
16	大阪	(特活)里山倶楽部	2	なし	継続
17	大阪	生活協同組合 コープ自然派ピュア大阪	1or3		新規
18	大阪	せいわエコ・サポーターズクラブ	3		継続
19	大阪	(特活)太陽光発電所ネットワーク 関西地域交流会	2		新規
20	大阪	(特活)地域リサイクル推進機構	3	なし	継続
21	大阪	(特活)地球環境と大気汚染を考える全国市民会議 (CASA)	1		継続
22	大阪	(株)チクマ	3	なし	新規
23	大阪	(特活)とよなか市民環境会議アジェンダ 21	3	なし	継続
24	大阪	NACS-J 自然観察指導員大阪連絡会	3		継続
25	大阪	なにわエコ会議	2	なし	継続
26	大阪	なにわ環境学習リーダー会	3	なし	新規
27	大阪	(特活)日本ウミガメ協議会	1	なし	継続
28	大阪	(特活)ノウハウ会	1		新規
29	大阪	野と森の遊び文化協会	2	なし	新規
30	大阪	(特活)ひらかた環境ネットワーク会議	2	なし	継続
31	大阪	(特活)リサイクル活動機構かどま	3	なし	継続
32	京都	(特活)環境市民		なし	継続
33	京都	(特活)気候ネットワーク	2	なし	継続
34	京都	しれとこの森・トラスト関西	3		継続
35	京都	全国カヤネズミ・ネットワーク	2	なし	新規
36	京都	(特活)地球デザインスクール	1	なし	継続
37	京都	ふるしき研究会	3	なし	継続
38	滋賀	(社)滋賀県環境保全協会	1or2	なし	継続
39	滋賀	ながはまアメニティ会議	2	なし	継続
40	奈良	(特活)環境文明 21 関西グループ	1	なし	継続
41	奈良	(特活)総合教育研究所	1		継続
42	奈良	(特活)奈良環境カウンセラー協会	2	なし	継続
43	奈良	(特活)奈良県民環境ネットワーク	1	なし	継続
44	奈良	(特活)奈良ストップ温暖化の会 (NASO)	2	なし	継続

45	奈良	森と水の源流館	3		新規
46	兵庫	アースパル KOBE	2	なし	新規
47	兵庫	(特活)エコレンジャー	1	なし	継続
48	兵庫	櫻守の会	3	なし	継続
49	兵庫	(社)全国産業廃棄物連合会 青年部協議会近畿ブロック	2	なし	新規
50	兵庫	日本環境教育学会関西支部	2		継続
51	和歌山	(特活)わかやま環境ネットワーク	1or2	なし	新規
備考	<p>府県別 50 音順です (各種法人名称を除いた際の順序)</p> <p>「地域」は、申込用紙の団体住所の所在地を記しています</p> <p>「メニュー」は、登録通知用紙に記載したものを予定として記しています</p> <p>1. きんき環境館主催行事への協力</p> <p>2. 団体主催行事へのきんき環境館の企画段階からの参画</p> <p>3. きんき環境館での行事の開催 (ミニセミナー、展示等)</p> <p>「登録」は、昨年度もパートナーシップ団体であったかを、「継続」と「新規」で記しています</p>				

表 17：パートナーシップ団体等との協働事業、開催地と内容、結果

日時	PS 団体	内容
5/17、18、 20、24	説明参加 60 団体以上、 登録 51 団体	きんき環境館パートナーシップ団体説明会（きんき環境館、 和歌山、京都）
6/22	NACS-J 自然観察指導員大阪連絡会	地域からはじめる自然保護（きんき環境館でのセミナー開催）
6/30	家庭の環境管理・監査人協会	きんき環境館パートナーシップフォーラム in 大阪（運営協力）
7/8	日本環境教育学会関西支部	甲南大学 e-learning（国際環境ネットワーク論）（協力）
8/13	エコ・リーグ関西事務局	えこみゆにけーしょん 2006 関西（協力）
8/26	（特活）地球環境と大気汚染を 考える全国市民会議	第 2 回循環資源問題研究会（環境館でのセミナー開催）
9/16	全国カヤネズミ・ネットワーク	カヤ・サミット（共催）
10/3～13	おおさか自転車マップづくりの会、大阪府 ネイチャーゲーム協会、（特活）グリーン コンシューマー大阪ネットワーク、（財） 公害地域再生センター、生活協同組合コー プ自然派ピュア大阪、（特活）地球環境と 大気汚染を考える全国市民会議、（特活） 地域リサイクル推進機構、（特活）ノウハ ウ会、櫻守の会、（特活）奈良県民環境ネ ットワーク、（特活）総合教育研究所	きんき環境館秋の展示会（環境館主催展示）
11/1～11	森と水の源流館	森と水の源流館 写真展（環境館での展示）
11/11	アースパル KOBE	地球からの SOS みんなで止めよう地球温暖化（共催）
1/20	なにわ環境学習リーダー会	みんなで考えよう！食の安全（きんき環境館でのセミナー開催）
1/20	（特活）奈良ストップ温暖化の会	ストップ温暖化市民講座（主催）
1/27	（特活）地球環境と大気汚染を 考える全国市民会議	第 4 回循環資源問題研究会（きんき環境館でのセミナー開催）
2/3	（特活）ひらかた環境ネットワーク会議	エコフォーラム 2007（協力）
2/4	（特活）わかやま環境ネットワーク	わかやま環境フォーラム（協賛）
2/6～15	（株）チクマ	「服育」展示（きんき環境館での展示）
2/24・25	（特活）奈良県民環境ネットワーク、 （特活）総合教育研究所、（特活）奈 良環境カウンセラー協会	きんき環境館パートナーシップフォーラム 2006 & なら環境 パートナーシップ交流大会（主催）
3/10	（特活）地球環境と大気汚染を 考える全国市民会議	進む地球温暖化と経済への影響—スターン・レビューを読む—
3/22～29	Rびんプロジェクト、大阪府ネイチャーゲ ーム協会、（特活）里山倶楽部、（特活）リ サイクル活動機構かどま、（特活）豊中市 民環境会議アジェンダ 21、しれとこの森・ トラスト関西、（特活）奈良県民環境ネ ットワーク、（社）大阪自然環境保全協会、 （財）公害地域再生センター、（特活）地 域リサイクル推進機構、NACS-J 自然観察 指導員大阪連絡会、（特活）総合教育研 究所、（特活）奈良ストップ温暖化の会	きんき環境館春の展示会（きんき環境館主催展示）
3/23	地球環境パートナーシップブラザ	環境学習拠点ミーティング 地域の環境ネットワークを考える

全ての取組みで広報協力を実施

表 18：パートナーシップ団体の集いおよび限定セミナー開催日程・内容

日時	内容	内容	参加団体	備考
10/13	セミナー	マスコミの業務・関わり方、記者の視点	12	PS 団体展示後に開催
	集い	交流・情報交換会		
3/20	セミナー	助成金の視点	10	PS 団体展示前に開催
	集い	交流・情報交換会、来年度説明会		

(7) 運営委員会

表 19：平成 18 年度きんき環境館運営委員

役職	氏名	所属	新任	府県
委員長	高月 紘	石川県立大学生物資源工学研究所教授		-
副委員長	菊井 順一	(財)ひょうご環境創造協会環境創造部長		兵庫
委員	井阪 尚司	滋賀県環境学習支援センター所長		滋賀
委員	重栖 隆	(特活)わかやま環境ネットワーク代表理事		和歌山
委員	枚本 育生	(特活)環境市民代表理事		京都
委員	谷口 暁	(特活)奈良県民環境ネットワーク代表		奈良
委員	野田 奏栄	(社)大阪自然環境保全協会理事		大阪
委員	藤野 耕一	おおさか ATC グリーンエコプラザ館長		大阪
委員	野田 好和	環境省近畿地方環境事務所環境対策課課長		-
委員	清水 俊雄	(特活)大阪府民環境会議理事		-
委員	廣田 学	きんき環境館スタッフ		-

表 20：平成 18 年度きんき環境館運営委員会開催日程・内容

日時	回数	主な内容
4/19	1	平成 17 年度報告、平成 18 年度計画
8/21	2	平成 18 年度事業進捗状況報告
11/17	3	平成 18 年度事業進捗状況報告【2】
1/29	4	平成 18 年度事業進捗状況報告【3】、平成 19 年度計画

## (8) その他業務

表 21：広報業務による参加行事等一覧

日時	催事名	場所	主催者	参加形態
4月1日(土)	なら環境交流館開館	なら環境交流館	(特活)奈良県民環境ネットワーク	一般参加
4月8日(土)	ギフチョウ成虫観察会	志方東公園など(加古川市)	ギフチョウネット	一般参加
4月15日(土)	シャープの森植樹活動	神於山	シャープ(株)	一般参加
4月23日(日)	エコセン開館4周年&アースデイ記念イベント	京エコロジーセンター	京エコロジーセンター	一般参加
4月23日(日)	アースデイ平城京2006	平城京跡	アースデイ平城京2006実行委員会	一般参加
5月20日(土)	里みちこもったいない展	朝日新聞社	朝日新聞社	一般参加
5月28日(日)	奈良からストップ温暖化 ~奈良県地球温暖化防止活動推進センター設立記念講演会~	奈良県文化会館	(特活)奈良ストップ温暖化の会	一般参加
6月4日(日)	むし祭り2006	橿原市昆虫館	橿原市昆虫館	ブース出展
6月15日(木)	環境省 環境基本計画 奈良県 新奈良県環境総合計画 説明と意見交換会	奈良県文化会館	(特活)奈良県民環境ネットワーク	一般参加
6月17日(土)	地域の温暖化対策先進事例報告・交流会	池坊短期大学	(特活)気候ネットワーク	一般参加
6月27日(火)	環境を考える府民のつどい	大阪府職員会館	大阪府など	一般参加
6月28日(水)	平成18年版環境白書を読む会	神戸市勤労会館	近畿地方環境事務所	一般参加
7月27日(木)	温室効果ガス排出量の算定・報告・公表制度に係る地域説明会	大阪商工会議所	近畿地方環境事務所	一般参加
8月5日(土)	里みちこもったいない展	HDC 神戸	HDC 神戸	参加・打合せ
8月24日(木)	「エコアクション21 地域事務局なら」設立記念講演会	奈良市北部会館	(特活)奈良環境カウンセラー協会	一般参加
9月8日(金)	名水サミット「てんかわ」	洞川エコミュージアムセンター	天川村等	取材・参加
9月29日(金)	《服育》発表会 京都展	京都文化博物館	(株)チクマ	一般参加
10月16日(月)	政策提言セミナー(EPOスタッフ研修)	GEIC	環境省民間活動支援室	参加・事例紹介
10月17日(火)	積水ハウス(株)「新・里山」見学会	積水ハウス(株)	なにわエコ会議	一般参加
10月27日(金)	びわ湖環境ビジネスメッセ2006	滋賀県立長浜ドーム	滋賀環境ビジネスメッセ実行委員会	一般参加
10月28日(土)	ESDと食育を考える協働セミナー	ヒューライツ大阪	(財)ヒューライツ大阪など	一般参加
10月28日(土)	日本社会学会大会	立命館大学	日本社会学会	一般参加
11月10日(金)	松下電工ステークホルダーダイアログ	ドーンセンター	松下電工(株)	一般参加
11月11日(金)	地球環境市民大学校環境NGOと市民のつどい	JICA 兵庫	(財)ひょうご環境創造協会	一般参加
11月25日(土)	蛍光管の適正処理をめざすフォーラム2006	コープイン京都	(特活)コンシューマーズ京都	一般参加
11月25日(土) 26日(日)	環境保全協働コーディネーター養成講座in奈良	ホテル日航奈良	(特活)環境市民	一般参加
11月26日(日)	NPOのための事業報告書作成セミナー	大阪NPOプラザ	(社福)大阪ボランティア協会	一般参加
11月26日(日)	クルマ社会を考える 道路環境市民塾	大阪NPOプラザ	(財)公害地域再生センター	一般参加
12月10日(日)	地球温暖化防止! OSAKA アクション2006	大阪ビジネスパーク(OBP)ツイン21アトリウム	大阪府地球温暖化防止活動推進センター	ブース出展
12月16日(土)	国際シンポジウム「里山とは何	龍谷大学	龍谷大学	一般参加

	か』自然と文化の多様性」			
12月17日(日)	市民が進める温暖化防止 2006 ～温暖化防止の未来づくり～	ハートピア京都	(特活)気候ネットワーク	一般参加
12月20日(水)	エコビジネスセミナー～企業が行う学 校への出前環境教育を考える～	おおさか ATC グリ ーンエコプラザ	おおさか ATC グリーンエ コプラザ	一般参加
1月31日(水)	エコドライブ新年会～発表しま す！2年目の成果～	新大阪ワシントン ホテルプラザ	エコドライブ推進研究会	一般参加
2月1日(木)	兵庫県パラナ州環境交流フォーラム	JICA 兵庫国際センター	(財)ひょうご環境創造協会	一般参加
2月4日(日)	(社)京都モデルフォレスト協 会発足記念シンポジウム	京都大学百周年時 計台記念館	(社)京都モデルフォレスト 協会	一般参加
2月16日(金)	「ストップ地球温暖化」大阪シ ンポジウム	大阪府職員会館	大阪府など	一般参加
3月15日(木)	企業とNPOの対話の夕べ	NEC 晴嵐会館	淡海ネットワークセンター	一般参加
3月17日(土)	地域からすすめる参加型まちづ くりシンポジウム	大阪府商工会館	(財)公害地域再生センター	一般参加

表 22：メディアへのきんき環境館の取組み等掲載一覧

No.	掲載日	記事内容	掲載先	掲載メディア（発行者）	画像	備考
1 .	6/1	くらしのセミナー「政府の環境基本計画とよりよい暮らし」	美しい暮らし 6月号	大阪府消費生活センター	図 2	大阪府内の消費者関連施設や関係者に無料配布
2 .	7/1	人としくみづくりで築く環境保全・豊かな暮らし（きんき環境館業務紹介）	Nature Station 創刊号	（株）ジェネス	図 3	京都を中心とした近畿各地に無料設置、配布
3 .	8/4	「えこみゆにけーしょん 2006 関西」開催のお知らせ	朝日新聞夕刊（大阪版）	朝日新聞社	図 4	パートナーシップ団体の事業として、エコリーグに協力
4 .	10/3	きんき環境館秋の展示会開催のお知らせ	NHK 関西版ニュース番組	NHK 大阪放送局		
5 .	10/6	きんき環境館秋の展示会開催のお知らせ	建通新聞（大阪版）	建通新聞社	図 5	
6 .	12/4	きんき環境館パートナーシップフォーラム 2006 in 滋賀開催結果の報告	京都新聞（滋賀版）	京都新聞社	図 6	滋賀県県民学習の集いの一環として紹介
7 .	12/6	きんき環境館パートナーシップフォーラム 2006 in 滋賀開催結果の報告	中日新聞（滋賀版）	中日新聞社	図 7	
8 .	1/20	きんき環境館パートナーシップフォーラム 2006 in 奈良開催のお知らせ	Nature Station vol.2	（株）ジェネス	図 8	京都を中心とした近畿各地に無料設置、配布
9 .	2/2	きんき環境館パートナーシップフォーラム 2006 in 奈良開催のお知らせ	奈良新聞	奈良新聞社		
10 .	2/14	きんき環境館パートナーシップフォーラム 2006 in 奈良開催のお知らせ	朝日新聞（奈良版）	朝日新聞社		
11 .	2/27	丹後ミーティング開催結果の報告	毎日新聞（京都北部版）	毎日新聞社	図 9	
12 .	3/9	環境活動のための NPO と大学との協働・連携セミナー開催のお知らせ	朝日新聞（兵庫版）	朝日新聞	図 10	
13 .	3/18	きんき環境館の取組みの紹介	OPEN ニュースレター 第 4 号	（特活）大阪府民環境会議	図 11	

表 23：後援名義承認リスト

No.	承認日	申請団体	行事名	開催日	備考
1.	5/16	(特活)大阪府民環境会議	市民フォーラム2006「企業社会から地域社会へ」	5/28	
2.	10/21	(特活)大阪府民環境会議	市民セミナー2006	備考参照	11/4、11/11、11/28、 11/25、12/2
3.	10/21	(財)アジア・太平洋人権情報センター	ESD と食育を考える協働セミナー	10/28	
4.	10/25	(特活)自然回復を試みる会・ ピオトープ孟子	里山フォーラム IN 海南	11/11	
5.	11/22	(財)大阪府みどり公社	地球温暖化防止! OSAKA アクション2006	12/10	
6.	11/22	(財)アジア・太平洋人権情報センター	ESD と食農教育を考える紀の里フィールドワーク (ESD と食育を考える第2回協働セミナー)	11/30	
7.	12/7	京エコロジーセンター	第3回 京都・環境教育ミーティング	1/28	
8.	12/19	(特活)天神天満町街トラスト	第一回 ガラスびん祭り	12/24~25	
9.	1/5	京エコロジーセンター	京都議定書の2回目のハッピーバースデー	備考参照	1/20、1/27、2/2~2/28
10.	1/19	(特活)開発教育協会	未来を担う子どもたちと いま、わたしたちができること	2/3	
11.	2/8	(特活)大阪府民環境会議	市民セミナー2006 スキルアップ講座	備考参照	2/10、2/17、2/24、3/3

表 24 : 『「国連持続可能な開発のための教育の 10 年」促進事業』参画内容

日時	場所	内容
8/8	きんき環境館	「国連持続可能な開発のための教育の 10 年」促進事業説明会 in 大阪の開催
10/27	豊中・西宮	採択地との打合せ (ESD とよなか、(特活) こども環境学習支援協会)
11/1 ~ 2	東京ウィメンズプラザ	「国連持続可能な開発のための教育の 10 年」促進事業キックオフミーティングへの参加
11/29	とよなか国際交流センター	ESD とよなか合同勉強会への参加 (豊中)
1/26	近畿地方環境事務所会議室	近畿ブロック ESD セミナーの開催
2/3	とよなか国際交流センター	開発教育協会地域連絡会議への参加 (豊中)
2/15	国連大学	ESD 地域モデル事業採択地域経験交流会への参加
2/28	西宮市役所東館	第 10 回 ESD 研修プログラム参加 (西宮)
3/7	アピオ大阪	近畿地域 ESD フォーラムの開催
3/7	アピオ大阪	ESD 普及啓発パンフレット用座談会の開催
3/24	西宮市民会館	ESD 公開シンポジウムへの参加 (西宮)

表 25 : 『近畿地域における企業の社会的責任 (CSR) に基づく環境パートナーシップ活動調査』参画内容

日時	場所	内容
12/5	きんき環境館	第 1 回企画委員会
2/1	きんき環境館	第 2 回企画委員会
2/8	大阪市立総合生涯学習センター	CSR 活動 地域セミナー2007 活かそう! 近畿の CSR 環境力への開催協力
3/6	大阪桐杏学園	近畿地域における CSR 活動「環境ステークホルダーミーティング」への開催協力

表 26 : 近畿地方環境事務所主催行事への参画・協力

日時	催事名	場所	参加形態
6 月 13 日 (火)	環境基本計画を読む会	近畿地方環境事務所会議室	パネラー調整手伝い
6 月 20 日 (火) ~ 22 日 (木)	きんき環境展 in 京都	京都駅前地下街ポルトプラザ	当日スタッフ
8 月 11 日 (金)	大阪打ち水大作戦 2006	御堂筋	当日スタッフ
10 月 31 日 (火) ~ 11 月 1 日 (水)	環境教育リーダー研修基礎講座	奈良県青少年会館	当日スタッフ
12 月 9 日 (土) ~ 10 日 (日)	平成 18 年度 3R 推進近畿ブロック大会	京都府総合見本市会館	当日スタッフ